

二条中学校便り

第 1 8 号

平成 1 9 年 1 月 2 6 日

京都市立二条中学校

各学年の取組から

1月20日の大寒から数日。一年中で最も寒い時期を迎えています。校内でインフルエンザは流行していませんが、風邪

などを引きやすくなっている時期なので保健室の利用も増えてきています。手洗いやうがいなどを励行し、健康管理には十分に注意してください。3年生は今日学年末テストが終了しました。来週からはよいよ受験本番の月を迎えます。

1年生は12月から取り組んできた人権学習の総まとめとして1月24日に「リバティ大阪」に校外人権学習に行きました。ここは大阪JR環状線「芦原橋」近くにあり、人権に関わる資料が歴史的・国際的にも幅広く展示してあります。限られた時間の中で集中して個人課題に積極的に取り組んできました。ルールをしっかりと守っての集団行動ができた一日になりました。



2年生は4月に予定している沖縄への修学旅行に向けての取組が本格的に始まりました。生徒たちが旅行委員会を立ち上げて自主的に計画を進めると同時に、カナリータイムでは生徒一人ひとりが自分で課題を設定した調べ学習に取りかかっています。DVD「さとうきび畑の歌」を全員で鑑賞し、特に沖縄の昔からの言葉「命(ぬち)どう宝」を柱に平和学習については必修の課題としています。社会・英語・国語などの教科学習の中でも関連づけた学習を進める予定です。ご家庭でも話題が広がることを願っています。

3年生は京都府内の多くの私立高校の受験が行われる2月9日に向けての出願が始まりました。先週までの面接練習では緊張した面持ちで、質問に受け答えする姿も見られ、緊張の中にもこれまでの自分の努力を発揮できるという武者震いのようなものを感じています。気持ちの面で不安に思ったりそれが体の不調として表れたりする時もありますが、自分の進路を選ぶことは大人になる誰もが通る道。両親も先生も先輩もみんながこの時期を乗り越えてきました。これまでの自分の努力と応援してくれているいろんな人達、そして仲間を信じて本番の日を迎えてほしいと思います。1月は「いく」、2月は「逃げる」と言いますが、書き初めの言葉の通り、「歳月不待人」ですね。春のこない冬はありません。一日いちにちを大切に過ごしましょう。

「地生連研修会」

既にプリントでお知らせしていますが、来週1月29日(月)午後7時30分~9時までいきいき交流ルーム等で、市教委生徒指導課の桶谷課長をお招きし「いじめをなくすために学校・家庭・地域でどうすればよいか、できることは何か」というテーマでワークショップが行われます。当日参加もできます。お誘い合わせの上お越しください。

「小さな巨匠展」

2月1日(木)~4日(日)午前9時~午後5時まで、京都市美術館別館(京都会館北隣)で小さな巨匠展が開かれます。市内の総合養護学校、育成学級はじめ、本校の6・7組の日頃の学習成果や手話劇のビデオなどが出品されています。多数のご来場をお待ちいたします。